

第1回
配本

和解こそ、神学の目的である——

神学者と実践家が和解の実現について語り合う新シリーズ



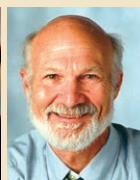
シリーズ〈和解の神学〉全3巻

暴力の世界で 柔和に生きる

スタンリー・ハワース／ジャン・パニエ

五十嵐成見／平野克己／柳田洋夫 訳

この世界は「秩序」という名の美しい毛皮をかぶった暴力を用いながら、人々を支配し、あるいは排除しようとしている。知的障がい者と共に生きる共同体「ラルシュ」の創設者パニエと、現代アメリカを代表する倫理学者ハワースが、「新しい生き方」を問い、共生の意味を明らかにする。

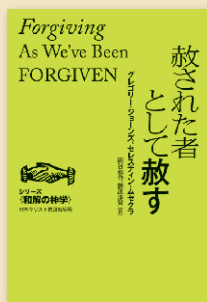


パニエ

ハワース



四六判 並製・152頁・本体1,600円+税
ISBN978-4-8184-1004-6 C0016



ISBN978-4-8184-1006-0 C0016

岡谷和作／藤原淳賀 訳
ルワンダ虐殺で父親と親族を亡くし、和解の働きに取り組む牧師ムセクラと、赦しの神学を専門とするジョーンズが、赦すことの重要性を説く。

2019年1月刊行予定



ISBN978-4-8184-1005-3 C0016

ウガンダ育ちのカトリック司祭カトンゴレと、和解の働きに取り組むプロテスタント信徒ライスは、和解の新たなヴィジョンを示す。

2018年9月刊行予定

第3回
配本

第2回
配本

お薦めの言葉

せき た ひろ お
関田寛雄

日本基督教団
神奈川教区
巡回教師

「和解の務め」を果たすために有用なシリーズ

二つの大戦を含む苦難と罪責の前世紀の経験を通して、和解と共生を望みつつ迎えた今世紀に、私たちは今、国々の巨大な対立と内戦の深刻化に直面している。
今日キリスト教会は何よりも「和解の務め」へと促されている(Ⅱコリント5・18~19)。和解とは単に親密に並び立つことではない。そこには存在を懸けた不可欠のプロセスがある。それは、(1)勇気をもって歴史に学ぶこと、(2)誠意をもって対話に入ること、(3)祈りにおいて互いに赦し赦されること、(4)愛において重荷を担い合うこと、(5)信仰において望み続けること、である。
このたび、この務めのために誠実に神学的取り組みを続けているアメリカ・デューク大学の「和解センター」より刊行されている「和解の神学」シリーズが邦訳されることは大いなる喜びである。

著者紹介

暴力の世界で柔和に生きる

スタンリー・ハワーワス

Stanley Hauerwas

神学者

実践家

ジャン・バニエ

Jean Vanier

アメリカ・テキサス州ダラス生まれ。デューク大学神学部教授。アメリカを代表する倫理学者、神学者。

スイス・ジュネーブ生まれ。カトリック思想家。知的障がい者と共に生きる共同体「ラルシュ」の創設者。

すべてのものとの和解

エマニュエル・カトンゴレ

Emmanuel Katongole

神学者

実践家

クリス・ライス

Chris Rice

ウガンダに生まれる。カトリック神学者。和解の神学の専門家。デューク大学神学部・和解センターの共同ディレクターを経て、2013年以降、ノートルダム大学教員。

長老教会の宣教師であった両親のもと、韓国に育つ。2014年までデューク大学神学部・和解センターの共同ディレクター。2014年より韓国に在任し、和解の働きに取り組む。

赦された者として赦す

グレゴリー・ジョーンズ

L. Gregory Jones

神学者

実践家

セレスティン・ムセクラ

Célestin Musekura

デューク大学神学部教員。赦しの神学を専門とする。

ルワンダに生まれ育つ。「大虐殺」で父を殺され、赦しが大きな課題となった。バプテスト教会牧師。赦し、サーバントリーダーシップの専門家。



訳者紹介

五十嵐成見

いからし・なるみ

聖学院大学心理福祉学部兼
人間福祉学部チャプレン・助教

▶暴力の世界で柔和に生きる

平野克己

ひらの・かつき

日本キリスト教団代田教会牧師

▶暴力の世界で柔和に生きる

▶すべてのものとの和解

柳田洋夫

やなぎだ・ひろお

聖学院大学人文学部教授・
同大学チャプレン

▶暴力の世界で柔和に生きる

佐藤容子

さとう・ようこ

作曲家、日本キリスト教団藤沢教会員

▶すべてのものとの和解

岡谷和作

おかや・かずさ

キリスト者学生会 (KGK) 主事、
お茶の水クリスチャン・センター宣教部

▶赦された者として赦す

藤原淳賀

ふじわら・あつよし

青山学院大学地球社会共生学部
教授・宗教主任

▶赦された者として赦す

シリーズ 〈和解の神学〉 について

アメリカ・デューク大学神学部の研究組織「和解センター」では、「和解こそが神学の目的である」という理解のもと、アフリカやアジアで現場に根ざした様々なプログラムを展開してきました。本シリーズはこのプログラムを主導する神学者と、現場の実践家がペアになっての対話から生まれた、「The Resources for Reconciliation series」の日本語訳です。

日本キリスト教団出版局

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 TEL 03-3204-0422 FAX 03-3204-0457
■ ホームページ <http://bp-uccj.jp> ■ Eメール eigyou@bp.uccj.or.jp

シリーズ 和解の神学

第1回記本

暴力の世界で柔和に生きる

スタンリー・ハワーワス／ジャン・バニエ

五十嵐成見／平野克己／柳田洋夫 訳

四六判 並製・152頁・本体1,600円＋税 ISBN978-4-8184-1004-6 C0016

注文数

冊

第2回記本

すべてのものとの和解

ISBN978-4-8184-1005-3 C0016

冊

第3回記本

赦された者として赦す

ISBN978-4-8184-1006-0 C0016

冊

お名前

Tel.

〒

ご住所

取扱店名